

平成 28 年第 3 回太良町議会
(定例会第 3 回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8. 22	1	待永るい子	1. 観光施設の集客効果について 第4次太良町総合計画の中に観光レクリエーション施設と呼ばれる中山キャンプ場、竹崎城址展望台、白浜海水浴場の利用者数を平成27年には58,000人、平成31年には78,000人との目標人数が設置されていますが、今回は中山キャンプ場と白浜海水浴場についてお尋ねします。 (1) 中山キャンプ場と白浜海水浴場はどのような目的で作られたのか (2) それぞれの維持管理はどうなっているのか (3) 集客を図る為の対策はどのように行っているのか	町 長
			2. 新生児聴覚検査について 第4次太良町総合計画の中に障害者数は高齢者の進展とともに増加傾向にあると書かれていましたが、今回は聴覚障害についてお尋ねします。 (1) 町内に聴覚障害を持った人はどれ位いるのか (2) 聴覚障害者に対し、どのような福祉政策を行っているのか (3) 新生児聴覚検査を行う事で障害の早期発見・早期治療に結びつくと聞いているが、聴覚検査についてどのように認識されているのか	町 長
			3. 高齢者福祉について 高齢化の進行に伴いひとり暮らしの高齢者も増加傾向にあります。高齢者福祉といっても広範囲なので、今回はひとり暮らしの福祉対策についてお尋ねします。 (1) 町内のひとり暮らしの高齢者数 (2) ひとり暮らしの高齢者の方への福祉対策はどうなっているのか (3) 今後増え続けると予想される高齢者のひとり暮らしの方に対し、見守りを含めた福祉対策をどう取り組んでいくのか	町 長
8. 24	2	竹下 泰信	1. 遊休地の有効活用を図った定住促進住宅の建設及び公営住宅のバリアフリー化・リフォームについて 平成28年2月に制定された「太良町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標2の中で、若者等の定住を促進するため、果協跡地等を活用し、定住促進住宅の建設推進。	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答 弁 者
8. 24	2	竹下 泰信	<p>民間賃貸住宅業者への遊休地の無償貸付け、建物固定資産税の減免等により、民間アパートの建設促進をすることになっている。また、過疎地域自立促進計画の中の生活環境整備の問題点として、公営住宅の老朽化が指摘され、バリアフリー化と維持管理事業を計画的に実施することになっている。</p> <p>以下の項目の具体的内容と今後の取組みについて伺いたい。</p> <p>(1) P F I 事業による住宅整備の計画について</p> <p>(2) 定住促進住宅の建設戸数及び着工・完成年度について</p> <p>(3) 民間アパート建設助成について</p> <p>(4) 定住促進住宅の入居基準・家賃について</p> <p>(5) 公営住宅のバリアフリー化・リフォームの計画及び具体的内容について</p>	町 長
8. 26	3	田川 浩	<p>1. 農業政策について</p> <p>本町の農業については、主にみかんを中心とする果樹園芸と、牛・豚・鶏の畜産で本町の産業の基礎を牽引して来た。農業人口の減少・高齢化という課題がある中、これからは既存の分野の磨き上げと同時に、新しい分野の育成も行っていく必要があるものとする。そこで、これからの農業政策について問う。</p> <p>(1) 本町農業の現状と課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 果樹園芸について ・ 畜産について <p>(2) 6次産業化の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本町の6次産業化の現状はどうであるか ・ 推進策としてどのような施策を行っているか。また、町内で六次産業化プランナーなどによる講座は開けないか。 <p>(3) 新たな農業分野の育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状はどうであるか ・ 唐津コスメティック構想においての、ナチュラルコスメの原料栽培が出来ないか 	町 長